

## 【概要版】

# Press Release (2019/7/25)

認定特定非営利活動法人  
四国自然史科学研究センター  
〒785-0023 高知県須崎市下分乙 470 番の 1  
TEL 0889-40-0840 FAX 0889-40-0840  
E-mail: sion@lutra.jp  
URL: <http://www.lutra.jp/>

---

## 四国のクマは何頭？

### ～DNA 分析でわかった絶滅危惧個体群の繁殖状況～

---

【概要】四国のツキノワグマは生息数が減少しており、環境省のレッドリストで「絶滅のおそれのある地域個体群」に選定されています。2005 年から 2017 年までの学術調査で 13 頭が捕獲されていますが、未捕獲の個体がどれくらい存在するのか、実際に繁殖している個体がどれくらい居るのか、など未解明の課題が多く残されています。本研究では、これらの課題を明らかにすることを目的として、DNA 分析を行いました。

捕獲された 13 個体の DNA を調べたところ、4 組の母子ペアと 6 組の父子ペアが確認されました。その結果、これまで捕獲されたオスのうち、父親となったことが確認されたのはわずか 2 個体でした。さらに、2004 年、2007 年、2013 年に生まれたと思われる個体については、その両親が捕獲個体の中に見つかりませんでした。そのため、未捕獲の個体がまだ存在する可能性が考えられます。これらの結果から四国のツキノワグマの個体数を推定したところ、推定個体数は約 16-24 頭となりました。

以上の研究成果は、四国のツキノワグマ個体群の個体数を推定した初めての学術論文として「保全生態学研究」24 巻 1 号に掲載されました。本研究で得られた知見は、四国のツキノワグマ個体群の状況や絶滅リスクを評価するうえで非常に重要な情報となり、今後の保全に大きく寄与すると考えられます。